

組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	生産流通課
職	課長
氏名	中村 弘和

組織の使命・役割	何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か
消費者ニーズに沿った安全で良質な農産物の生産体制の強化	



組織の目標	使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か					
(定性的目標)	何をどのような状態にしたいか					
① うまい・きれい石川米づくり運動を進め、県産米の品質向上を図る ② 地域の条件に適した地域特産物づくりを推進するとともに、水田での転作作物の拡大を図る ③ 地産地消の推進を図る						
(定量的目標)	具体的な指標、目標値を設定する					
	目標とする成果指標	現行値	年(度)	目標値	年(度)	目標値の設定根拠(他県との比較など)
①	1等米比率	88 %	R2 年度	90 %	R7 年度	いしかわの食と農業・農村ビジョン2016
②	園芸品目の共販金額	66 億円	R2 年度	87 億円	R7 年度	いしかわの食と農業・農村ビジョン2016
③	奥能登食材直行便による販売額	42,029 千円	R2 年度	50,000 千円	R7 年度	いしかわの食と農業・農村ビジョン2016



令和3年度に重点的に取り組むべき課題	左記の具体的な内容を記載する
① 他産業連携による収益性の向上	他産業と連携した生産性向上の取り組みの普及を通じて収益性の向上を図る。
② 特色ある園芸産地の育成	消費者・実需者ニーズに基づいて、出荷形態や栽培方法の改善に主体的に取り組む産地の育成を図る。
③ 生産と流通が一体となった販路拡大	市場等と連携し、能登の食材を需要のある消費地(金沢)へ流通させる取り組みを通じて販路拡大を図る。